

# まつど議会だより

発行/松戸市議会  
編集/広報委員会  
千葉県松戸市根本387-5  
TEL.047(366)7382



松戸市議会の情報はホームページからもご覧いただけます。(http://www.city.matsudo.chiba.jp/gikai/index.html) 右のQRコードもご利用ください。(パソコン版)



5月になりました。薫風の中、力強く泳ぐ鯉のぼり。子どもたちの顔も輝いています。

## 3月定例会

### 3年連続で一般会計予算が市議会でも修正

平成26年3月定例会を2月21日から3月24日まで開催しました。今定例会では、市長等の市政方針に対する各会派の代表質問を行いました。

初日に、市長から人権擁護推進委員候補者の推薦議案が2件あり、直ちに採決し、さらに、先議議案9件が提出され、各常任委員会で審査しました。そのうち一般会計補正予算案(25年度第7回)については、新松戸地域学校跡地有効活用に伴う経費に認めがたい部分があったため、これを修正削除し、可決しました。

このほか、市長が提出した26年度予算に関する議案10件や一般議案10件、市民の方から提出された陳情1件を各委員会において審査しました。

26年度一般会計予算を審査する過程では、市長の提案する「市民自治検討事業」、「政策研究事業」、「市立保育所関係事業」、「自転車駐車場管理運営事業」、「防災施設整備事業」について、その効率性や効果を考慮したときに予算措置理由に認めがたい部分があったため、公明党、市民クラブ、松政クラブの7人の委員が一部を削除する修正案を提出しました。また、市民力、民主・市民クラブの2人の委員が「自転車駐車場管理運営事業」についてのみ、その一部を認めがたいとして削除する修正案を提出し、審査の結果、7人の委員から提出された修正案を可決しました。

最終日には、これらの案件のほかに追加議案1件、監査委員および固定資産評価員の選任議案2件、議員提出議案10件が上程され、採決しました。(2面に審議結果、3面に予算審査の主な質疑、4面に討論を掲載)

### 松戸市議会の情報をホームページで公開しています。

松戸市議会ホームページへ  
<http://www.city.matsudo.chiba.jp/gikai/index.html>



松戸市議会

検索



議会中継



会議録検索

本会議の様子は、松戸市ホームページのまつど市議会の「インターネット議会中継はこちら」からご覧いただけます。

ライブ放映は、本会議開始直前から終了まで議場の様子を放映します。

過去の議会中継は、会議の翌日夜からの公開となります。また、「松戸市議会会議録検索システム」では、過去の会議録も公開しておりますので、どうぞご利用ください。

インターネット放映アクセス件数 33万4,549件  
(平成17年6月開設～平成26年3月末現在)

# 3 月 定 例 会 審 議 結 果

番号	件 名	付託先 委員会	本会議 の結果	採決	番号	件 名	付託先 委員会	本会議 の結果	採決	
<b>市長提出議案</b>										
第56号	平成25年度松戸市一般会計補正予算(第7回) 修正案 新松戸地域学校跡地有効活用事業に伴う経費を原案から削除する。	総務 財務	可決	多数 意見	第78号	松戸市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定 扶養義務者のいない児童は、国民健康保険の被保険者として ないこととする。	健康 福祉	可決	全会 一致	
第57号	平成25年度松戸市一般会計補正予算(第7回) 修正可決された部分を除く原案 小中学校大規模改造耐震改修事業の前倒し実施、25年 度事業費の確定に伴う計数整理、特別会計への繰り出 し等の補正をする。	総務 財務	可決	多数 意見	第79号	松戸駅周辺まちづくり委員会条例の制定 松戸駅周辺におけるまちづくり基本構想の策定及び事 業計画の推進に当たり、市長の附属機関を設置する。	建設 経済	可決	全会 一致	
第58号	平成25年度松戸市国民健康保険特別会計補正予算(第2回) 25年度の決算見込みを勘案する等所要の補正をする。	健康 福祉	可決	多数 意見	第80号	松戸市消防長及び消防署長の資格を定める条例の制定 地域主権改革一括法による消防組織法の改正に伴い、 消防長及び消防署長の資格を定める条例を制定する。	総務 財務	可決	全会 一致	
第59号	平成25年度松戸市下水道事業特別会計補正予算(第1回) 25年度事業費の確定並びに決算見込みを勘案する等所要 の補正をする。	建設 経済	可決	全会 一致	第81号	松戸市防災会議条例の一部を改正する条例の制定 部会の設置に係る規定等を整備し、防災会議の所掌に 係る専門的事項を部会において調査及び討議すること ができるようにする。	総務 財務	可決	全会 一致	
第60号	平成25年度松戸市介護保険特別会計補正予算(第2回) 25年度の決算見込みを勘案し所要の補正をする。	健康 福祉	可決	多数 意見	第82号	松戸市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正す る条例の制定 小児医療の機能強化等のため診療科目を追加するなど 改正する。	健康 福祉	可決	多数 意見	
第61号	平成25年度松戸市水道事業会計補正予算(第1回) 25年度事業費の確定並びに決算見込みを勘案する等所要 の補正をする。	建設 経済	可決	全会 一致	第83号	和解及び損害賠償の額の決定 相手方との交渉の結果、当事者双方の意見が一致した。	総務 財務	同意	全会 一致	
第62号	平成25年度松戸市病院事業会計補正予算(第3回) 25年度事業費の確定並びに決算見込みを勘案する等所要 の補正をする。	健康 福祉	可決	多数 意見	第84号	人権擁護委員候補者の推薦 委員1人の任期満了に伴い、飯箸秀行氏を推薦する。	—	同意	全会 一致	
第63号	平成26年度松戸市一般会計予算 修正案 政策研究事業、市民自治検討事業、市立保育所関係事 業、自転車駐車場管理運営事業、防災施設整備事業に 伴う一部経費を原案から削除する。	—	可決	多数 意見	第85号	人権擁護委員候補者の推薦 委員の増員に伴い、青木早智子氏を推薦する。	—	同意	全会 一致	
第64号	平成26年度松戸市一般会計予算 修正可決された部分を除く原案	—	可決	多数 意見	第86号	松戸市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定 国民健康保険法施行令の改正に準じ、保険料の賦課限度 額を引き上げるとともに、保険料の軽減基準を変更する。	健康 福祉	可決	全会 一致	
第65号	平成26年度松戸市国民健康保険特別会計予算	予算 審査 特別 委員 会	可決	多数 意見	第87号	松戸市立新病院建設事業における設計・施工一括発注 公募型プロポーザル審査委員会条例の一部を改正する 条例の制定 設計・施工一括発注公募型プロポーザルを実施した結 果、提案予定事業者が全て辞退したことから、再度プロ ポーザルを実施する。	病院 特別	可決	多数 意見	
第66号	平成26年度松戸市松戸競輪特別会計予算		可決	多数 意見	第88号	監査委員の選任 委員1人の任期満了に伴い、牧野英之氏を選任する。	—	同意	全会 一致	
第67号	平成26年度松戸市下水道事業特別会計予算		可決	全会 一致	第89号	固定資産評価員の選任 評価員1人の退任に伴い、保坂文一氏を選任する。	—	同意	全会 一致	
第68号	平成26年度松戸市介護保険特別会計予算		可決	多数 意見	<b>議員提出議案</b>					
第69号	平成26年度松戸市後期高齢者医療特別会計予算		可決	多数 意見	第28号	名護市辺野古への米軍の新基地建設断念を求める意見 書	—	否決	多数 意見	
第70号	平成26年度松戸市水道事業会計予算		可決	多数 意見	第29号	「即時原発ゼロ」の政治決断を求める意見書	—	否決	多数 意見	
第71号	平成26年度松戸市病院事業会計予算		可決	多数 意見	第30号	教育委員会制度の改悪をやめるよう求める意見書	—	否決	多数 意見	
第72号	松戸市職員定数条例の一部を改正する条例の制定 生活保護世帯数の増加に伴い、生活保護業務に係る職 員の定数を増員する。		総務 財務	可決	全会 一致	第31号	労働法制の改悪をやめるよう求める意見書	—	否決	多数 意見
第73号	松戸市郷土遺産基金条例の制定 松戸市郷土遺産基金条例を設置することにより、郷土遺 産の保存及び保全に資する。		教育 環境	可決	全会 一致	第32号	安倍晋三首相による「立憲主義」を否定した国会答弁に 強く抗議する決議	—	否決	多数 意見
第74号	松戸市手数料条例の一部を改正する条例の制定 政令の改正に準じ手数料の額を改定する。		総務 財務	可決	全会 一致	第33号	消費税の軽減税率の制度設計と導入時期の明確化を求 める意見書	—	可決	多数 意見
第75号	松戸市立高等学校授業料等徴収条例の一部を改正する 条例の制定 法律の改正に伴い、市立高校の授業料に関する規定を整 備する。	教育 環境	可決	多数 意見	第34号	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に 向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を 求める意見書	—	可決	多数 意見	
第76号	社会教育委員設置条例の制定 地域主権改革一括法による社会教育法の改正に伴い、必要 な規定を整備する。	教育 環境	可決	全会 一致	第35号	災害時多目的船の導入を求める意見書	—	可決	多数 意見	
第77号	松戸市図書館整備計画審議会条例の制定 本市が設置する図書館の総合的な整備計画を策定するに 当たり、教育委員会の附属機関を設置する。	教育 環境	可決	全会 一致	第36号	微小粒子状物質(PM2.5)に係る総合的な対策の推進を 求める意見書	—	可決	全会 一致	
<b>陳 情</b>										
第13号	介護保険要支援者を介護予防給付からはずさないよう求 める陳情	健康 福祉	不採 択	多数 意見						

## 意見書 5 件 提出

地方自治法第99条の規定により国会および関係行政庁に対し、次の意見書を提出しました。

- 災害時多目的船の導入を求める意見書
- 消費税の軽減税率の制度設計と導入時期の明確化を求める意見書
- 食の安全・安心の確立を求める意見書
- 微小粒子状物質(PM2.5)に係る総合的な対策の推進を求める意見書
- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた環境整備及び地域における取り組みへの支援を求める意見書

## 人 事 案 件

人権擁護委員2人の推薦、監査委員1人および固定資産評価員1人の選任に同意しました。(敬称略)

- 人権擁護委員 **飯 箸 秀 行**・**青 木 早 智 子**
- 監査委員 **牧 野 英 之**
- 固定資産評価員 **保 坂 文 一**

### 一般会計予算案の修正提案理由

- 政策研究事業は、形式的なものと考え、市政全体で成果が挙げられる事業を検討すべきである。市民自治検討事業は、従来から取り組んできた事業との融合性を踏まえ実施に踏み切るべきである。…4,785千円
- 北松戸保育所移転事業費については、公共施設の集約を前提としたとき、総合的に判断することが難しい。耐震などの不安を早期に解消していく事業の方向性は十分理解しているため、再提案を求める。…78,192千円
- 新松戸駅地下機械式自転車駐車場の整備の必要性は理解している。しかし、自転車駐車場の整備は当該地域に限らず重要課題となっていることから、市全体の計画と合意形成がなければならぬと考える。…9,700千円
- 衛星携帯電話導入関係経費について、災害緊急時の通信体制の整備は、市民優先の連絡体制の整備こそ急務と考える。そのため、効率的な予算執行とは認めがたい。…1,767千円

※上記金額を予算の原案から削除する修正案を提出しました。

### 予算のあらまし

会計名		26年度予算	伸長率(%)
一般会計		135,944,174	6.3
特別会計	国民健康保険	51,248,980	1.2
	松戸競輪	19,040,154	9.5
	下水道事業	13,514,523	7.6
	公設地方卸売市場事業	216,906	△3.2
	駐車場事業	89,002	0.0
	介護保険	28,621,542	6.0
	後期高齢者医療	4,472,408	6.5
計		117,203,515	4.5
企業会計	水道事業	2,451,163	6.9
	病院事業	21,150,455	8.7
	計	23,601,618	8.5
合計		276,749,307	5.7

## 予算審査 特別委員会の 審査から

### 平成26年度予算(10会計)を可決

#### 予算審査特別委員会委員

- 委員長 杉 龍 誠  
副委員長 石 川 浦 誠  
委員 山 口 正 之  
委員 原 裕 子  
委員 伊 藤 淳 一  
委員 安 藤 英 子  
委員 岩 木 東 子  
委員 諸 角 研 美  
委員 深 山 由 美  
委員 張 勝 雄

### 一般会計

#### 総務費

##### 政策研究事業について

問 政策研究事業のうち中核市市長会負担金についてだが、中核市への移行は、保健業務に特化した権限移譲と見受けられる。本市は中核市に何を求めるのか。

答 平成26年度予算に計上した中核市市長会負担金については、今後、特例市制度と中核市制度の統合も見込まれることから、中核市市長会にオブザーバー参加し、情報収集することが目的である。中核市へ移行した場合は、県から事務権限が移譲されることで本市の保健行政と保健所事業の一元化が図れると考えている。

##### 市民自治検討事業について

問 モデル地区事務局運営経費として計上されている予算は、平成25年度の予算修正を踏まえたものか。具体的な目的がないものを予算化することに対して見解を伺う。

答 25年度の予算修正については、重く

受け止めており、今回の予算は各種団体の連携の取り組みを有効かつ効率的に運営していくための事務的経費のみを計上した。具体的な事業費としての予算化は、各地域の課題への対策が浮き彫りになったときに行い、その際は要綱等を定め審査の上、予算執行していきたいと考えている。

#### 民生費

##### 北松戸保育所移転事業について

問 北松戸保育所を移転・新築するための造成工事の内容は。また、移転先選定の経過および理由について伺う。

答 保育所移転先は、竹林で高低差があるため、その高低差を解消する造成工事を予定している。北松戸保育所の耐震対策にあたり、改修または現地建て替えを検討したが、困難という結論に達した。移転建て替え候補地として、土地開発公社所有地や市立病院来客用駐車場を検討したが、最終的に困難という結論になり、同保育所に通所している子どもおよび保護者への負担を最小限にする考えから、半径

#### 土木費

##### 自転車駐車場整備業務について

問 自転車駐車場整備業務の中の自転車駐車場調査・設計業務のうち、新松戸駅前の地下機械式自転車駐車場設計業務委託は、自転車駐車場全体の計画策定を行った後に予算計上すべきでは。

答 地下機械式自転車駐車場建設は多額の費用を要するため、国の社会資本整備総合交付金を財源確保の手段の一つとして考えている。その採択要件では、駐車場配置計画や自転車の動線を考慮した総合空間ネットワークの検討が必要とされ、駐車場の場所の選定等の調査研究を行う整備計画の策定は、同交付金を申請するために行うものである。交付金を確保するためには早期の協議申請が必要であり、平成26年度の予算計上となった。

500mの範囲内で移転候補地を求めたところである。

#### 教育費

##### 小中学校の冷房化事業について

問 PFIを活用した冷房化事業とは。

答 小中学校の冷房化は、校舎耐震改修工事完了後の平成28年度から3カ年で行う計画だが、近年の猛暑で早期設置を求める声が高まったことで、短期間で設置できる方法を調査したところ、PFI事業として実施したことにより、単年度で設置できた事例があった。

先行市へのヒアリング等により、本市でも適用できる見通しが立ったため、26年度は、PFI導入に向けての詳細な検討に入る。そして、27年度には実施方針の作成、民間事業者の提案を募集し、28年度の事業実施を目指す。民間の資金を活用することで公的負担が平準化でき、初年度の財源に補助金や起債等を利用することで後年度負担の軽減も期待できる。

#### 消防費

##### 衛星携帯電話導入について

問 衛星携帯電話を導入することだが、その目的、台数、経費等について伺う。

答 衛星携帯電話については、災害発生時において、地上回線が途絶した際に衛星回線を利用した電話機を整備しておき、通信連絡体制を確保することが目的である。台数は4台とし、市長、副市長、秘書課および危機管理課に配備を予定している。予算に計上した176万7千円のうち150万円は、東日本大震災の復興基金の活用を考えている。

本市は、災害時等の通信手段として地上回線電話、災害時優先電話等のほか、MCA無線を259台配備しているが、通信が途絶した場合を想定して、あらゆる複数の手段の確保を考えている。

#### 特別・企業会計

#### 水道事業

##### 水道料金改定について

問 内部留保資金とは何か。また、今後の推移について伺う。

答 内部留保資金とは、純利益や減価償却費など現金の支出を伴わない費用によって生じた資金である。

同資金は、主に施設整備費やそのために借り入れた企業債の償還金として使われる。今後の推移として、料金を改定せず、施設更新等についても計画通り実施した場合、平成30年度に底をつく状況である。資金が底をつくと事業ができなくなるので、その前に料金改定を行い、経営の改善を図らなければならないと考えている。

今後も引き続き経営努力に取り組むとともに、耐震化などの施設整備と給水収益を考慮しながら検討していきたい。

# 平成26年度

# 予 算 討 論

平成26年度予算案について、7人の議員が定例会最終日に討論を行いました。

## 日本共産党

一般会計、国民健康保険特別会計、競輪特別会計、公設地方卸売市場事業特別会計、介護保険特別会計および後期高齢者医療特別会計に反対し、他4会計の予算に賛成する。

平成26年度予算が、市民の命と暮らしを守る内容となっているか、本当に市民が望んでいる改革になっているかといった観点から審査した。一般会計では、修正案はいくつかの点で意を同じくする内容もあり、市は厳粛に受け止めるべきである。

そして、駅の近くに期日前投票所を2カ所設置、中学生による児童館の週末利用の拡大、子どもの甲狀腺エコー検査費用の助成、スクールカウンセラーおよび特別教育支援員の増配置、林間学校における就学援助費補助額の拡大などを評価する。一

## 公明党

平成26年度一般会計の修正案ならびに修正案を除く原案、各特別会計および各企業会計の歳入歳出予算に賛成する。

国会では一般会計総額が過去最大規模となる新年度予算が成立し、本市でも歳入歳出の増額を見込んだ予算となった。この状況のもと、市民福祉の向上に配慮した予算編成の内容になっているかを重点に審査した。

一般会計の修正部分に関して、政策研究事業で中核市への移行を推進するとしているが、そのメリットが明確に説明されておらず、デメリットを含め市民に明確に説明するべきである。

総務費では、障がいのある方を市で雇用して、その経験を活かして3年を目途に民間への就職を目指すチャレンジ

方、市民参加型防犯カメラ設置に伴う具体的な基準づくり、重度心身障害者医療費現物支給の早期実施、特別養護老人ホームの量の拡大、待機児童解消に国有地・公有地を活用し、保育士の確保と待遇改善をすること、図書館司書の増員などを求める。

国保会計では、一般会計繰入金金の増額、積立基金の取り崩し等を財源として、保険料の引き下げを求める。競輪会計では、自治体財政をギャンプルに依存せず、撤退を見ずえの方向に大きく舵を切るべきである。

市場会計では、空小間が増え、売上げは減少している。市場の活性化について議論を深め「市場のあるべき姿」を見出すべきである。1市場の矛盾や問題点を指摘する。介護保険会計では、制度変更に対し、保険料の引き下げを求める。後期高齢者医療会計では、年齢で医療が差別される本制度に反対する。

ドオフィスの関係事業に期待する。市役所の庁舎案内板等にも掲示するなどアピールをお願いしたい。

民生費では、放課後KIDSルームを26年度は新規に3校開設することを感謝するとともに、さらなる拡充をお願いする。

衛生費では、自殺対策事業の「心の体温計」が実現できた。市ホームページのトップページへの掲載と、早い時期のスタートを要望する。

土木費では、通学路の安全を守る効果が期待される「ゾーン30」は、26年度対象の2校以外への導入も検討をお願いする。

教育費では、アスベスト対策事業について、煙突部の対策など、早期の対応をお願いする。

国民健康保険特別会計では、保険証の裏にジェネリック医薬品の希望の有無の記載をすることについて、更新時まで改善することを期待する。

## 市民力

平成26年度一般会計の修正案および病院事業会計に反対し、一般会計の修正案を除く原案、各特別会計および水道事業会計に賛成する。

市税収入見込みが2年連続で前年を上回り、景気の緩やかな回復をようやく実感できるようになったが、状況は相変わらず厳しい。これから歳入確保・歳出削減策を打つていく必要があり、松戸駅東西デッキ上の広告事業などを今後も期待する。

歳出の総務費では、京葉ガスF松戸ビルおよび同第2ビルの事務室借上料について、近隣ビルの状況を調査して適正な価格になるよう交渉に努めるよう求める。また、防犯灯の全面LED化は、今後町会・自治会の協力がその成否を左右することから、電気代節減という大きなメリット

## 民主・市民クラブ

平成26年度一般会計の修正案に反対し、修正案を除く原案ならびに各特別会計および各事業会計の歳入歳出予算に賛成する。

今回は、新規事業が市民福祉の向上にどのように影響するのか、具体的な取り組みを基本に審査を行った。まず、一般会計予算に対し提出された修正案について述べる。

総務費における市民自治検討事業の3モデル地区事務局運営費負担金は、地区のメンバーが一堂に会し意見交換を行うもので、自らの責任で地域を設計していくことに欠かせない有意義な取り組みであることから、削除する修正に反対する。

民生費の北松戸保育所を移転・新設するための造成工事費用は、耐震性から緊急性を要する重要な事業で

トを丁寧に説明することを求める。民生費では、所管課の異なる緊急電話サービスと安心電話サービスが同一の機種・サービス内容のため、入札制度導入により、ともに経費削減を図ることを要望する。商工費の松戸花火大会と教育費の七草マラソン大会は、市制施行70周年事業として成功したことから、26年度も同じ規模で継続することを要望する。土木費の新松戸地下機械式自転車駐車場の調査・設計等委託料は、補助金を考慮してもかなり高額であり、再度周辺の用地調査をするよう求め、この部分の修正案には賛成する。

水道事業会計では、料金改定の時病院事業会計では、業務量見込みおよび経営の改善に疑問が残ることから、収益拡大を目指しつつ、人件費などの固定費の改善に努めることを要望する。

あり、削除する修正に反対する。消防費の衛生携帯電話導入については、あらゆる通信手段の確保は市民の命・財産を守るために必要であり、その1台を市長が保持すること理解し、削除する修正に反対する。しかし、土木費の新松戸地下機械式自転車駐車場設計委託費は、唐突な提案であり費用対効果が見込めず、削除する修正に賛成する。

その他の一般会計予算原案については、要望等はあるものの賛成する。松戸競輪特別会計では、東京オリピック開催を機とらえ、他場との連携等を強化し、労働環境充実に向けて取り組むこと。また、介護保険特別会計予算では、利用者確保の過当競争を招かぬよう県へ働きかけ

ることを要望し、賛成する。病院事業会計では、新病院建設に向けて医師や看護師の確保対策の強化を要望し、賛成する。

また、松戸駅前歩道部の地下機械式自転車駐車場の設計委託費について、新松戸地区における自転車駐車場の整備の検証を行って、本市の全体計画に位置づけ、ほかの地域に対しての説明責任を果たす事業展開を望み、設計委託は削除する。

## 市民クラブ 松政クラブ 絆(無所属の会みんな)

平成26年度一般会計の修正案ならびに修正案を除く原案、各特別会計および水道事業会計の歳入歳出予算に賛成する。

今回は、簡素で効率的な行財政システムを構築し、行財政運営について透明性を高め、公共サービスの質の向上に努めるなど、自主的に行政改革に取り組むことが必要であるとの観点で審査を行った。

一般会計の修正案については、次のとおり理由から、それぞれの事業についてその予算の削除に賛成する。総務費では、政策研究事業について、今までの事業評価や総括なしに事業が継続されることは問題である。また、市民自治検討事業は、モデル事業の必要性に対する共通理解が市民全体で醸成されたとは考えられない。

民生費では、北松戸保育所移転事業について、移転先の造成工事費用を市が負担し、造成後の環境で試算した賃料を支払うなど、予算に整合が見られない。

土木費では、新松戸駅前歩道部の地下機械式自転車駐車場の設計委託費について、新松戸地区における自転車駐車場の整備の検証を行って、本市の全体計画に位置づけ、ほかの地域に対しての説明責任を果たす事業展開を望み、設計委託は削除する。

消防費では、衛生携帯電話導入関係経費について、デジタル無線やITの利活用などほかの手段との比較検証が行われたとはいえない。なお、修正案を除く一般会計の歳入では、今後、補修等にかかる市債発行も増えると思われるので、計画的かつ適正に行うことを願う。

# 委員会の審査から

2月24日・3月5日・6日・10日・11日に各委員会を開催し、提出された議案等について審査しました。  
ここでは、その審査の中での質疑・答弁（要点）を掲載します。

(審議結果は2面に掲載)

## 総務財務常任委員会

議案第56号 平成25年度松戸市一般会計補正予算(第7回)

新松戸地域学校跡地有効活用事業の継続費補正については、事業費を土地の売却益ですべて賄い、一般財源に負担をかけないという考えに基づき、市議会では平成25年6月定例会で附帯決議を提出し、承認している。今回、不足が生じるとのことだが、売却益で事業が完了できるのか、再度確認する。

この事業のコンセプトとして、土地の売却益により施設の解体費、建設費および一年分の運営費を賄うという考えで事業者を募集した。募集する段階で予期できない事象が生じた場合は、市と業者でリスク負担を分け合う形となるが、今回、市の負担すべきものが出来た。当初のコンセプトがあるにもかかわらず、できる限り売却益で賄えるよう努力していきたいと考えている。

## 健康福祉常任委員会

不足額はなぜ生じるのか。  
プロポーザル時に提出した資料に学校跡地の校舎の煙突部分にアスベストの記載がなかったことは、誠に遺憾である。また、間仕切壁のアスベストは、事業者の調査により判明したため、ともに市の負担となった。

議案第82号 松戸市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

診療科目が増えることにより、設備、予算、人に変化はあるのか。

市立病院の設備、予算に変わりはない。小児脳神経外科の医師1名を増員する見込みだが、現行定数内の採用と考えている。東松戸病院の歯科口腔外科は、関係機関と協議し、具体化する際は改めて予算化していきたい。

東松戸病院では、新たに歯科口腔外科が増えるが、医師の確保はされているのか。

歯科医師については、市立病院と東松戸病院の二つの病院を、常勤医師1名でカバーできると考えている。

松戸市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

賦課限度額の引き上げにより保険料が増額する方は、給与収入のどれくらいからか。

現在の賦課限度額77万円に該当する方の給与収入は約96.9万円である。賦課限度額が81万円に引き上げられた場合は、給与収入約104.4万円になる方から該当する。

## 教育環境常任委員会

議案第77号 松戸市図書館整備計画審議会条例の制定について

審議会が調査審議する事項は広範囲であるが、1年という期間の中で、どのような報告をしていたらと考えているのか。

本市にふさわしい図書館とはどのようなものか、ということを提言していただく。

## 建設経済常任委員会

「委員以外の専門的知識を有する者の出席を求め、意見を聴くことができる」とあるが、図書館分館の職員や図書館について考えている市民等は対象となるのか。

分館職員の意見聴取は、各分館への視察等を行いながら、図書館の現状を審議会の委員に詳しく説明していく中で対応していきたい。図書館について考えている市民等の意見については、必要があれば審議会にて協議し、聴取するか決めていきたい。

「職務上知り得た秘密を漏らしてはならない」とあるが、会議は公開するのかわらないか。

松戸市情報公開条例に基づいて、非公開の場合を除き原則公開と考えている。

審議会の開催日等は広報するのかわらないか。

会議の開催予定などについては、市民の方々には周知していきたいと考えている。

議案第79号 松戸駅周辺まちづくり委員会条例の制定について

松戸駅を中心とした市街地活性化のための委員会の設置ということだが、商工観光や公共施設の再編計画との関連など他部門との連携が重要になってくると思われる。今後、どのように連携していくのか伺う。

商工観光や公共施設の再編の部門との連携は、当然必要だと考えている。現在、まちづくり基本構想策定を進めていく中で各セクションと調整を行っており、今後も密接に連携をとって進めていきたい。

本条例は松戸駅周辺に特化したものである。しかし、条例は松戸市民全体に関わるものであり、市内全域に与える影響を考えながら制定してほしいと思うが、どのような方向で事業を進めるのか伺う。

松戸駅周辺は本市の中心市街地であり、ここににぎわいを取り戻すことは市全体にも波及効果が及ぶものと考えている。

また、同委員会とは別にJR北小金駅、馬橋駅等の地元の方々ともまちづくりについて検討しており、連携が図れるものがあれば、連携していきたいと考えている。

# 一般質問

3月定例会では2月28日・3月3日・4日の3日間にわたり、市長の施政方針を中心に市政に関する一般質問を行いました。  
まず、会派を代表する議員7名が、続いて会派に属さない議員4名が順次登壇しました。

## 公明党

渡辺 美喜子

### 新病院建設について

市長選の最大公約であった新市立病院建設は、市長就任以来、その費用が段階的に高くなっている。その責任をどのように感じているのか伺う。

平成24年9月に千駄堀地区での新病院建設が事業化され、25年3月には国の公共工事設計労務単価が引き上げられ、同年10月プロポーザル手法による公募・公告をしたが、参加した大手ゼネコン3社は上限提案価格では提案できないとして辞退した。この結果は大変残念であり、誠に申し訳ないと思っているが、一刻も早く新病院を建設することが私の責務である。現在は発注方法も含め検討している状況であり、今後とも鋭意取り組んでいく。

### 平和事業について

平成27年度は戦後70周年、世界平和都市宣言30周年である。市内在住の外国人が参加する平和音楽祭や原爆展等の平和事業を行ってはどうか。

本市の平和事業は、同宣言にのっとり毎年継続して実施しており、これまでも節目の年には拡充した事業を実施してきた。27年度には、提案された内容を含め、多くの人に戦争の悲惨さや核兵器の恐ろしさを伝え、平和の素晴らしさが実感できる事業が行えるよう準備していく。

### 消費税率引き上げに伴う低所得者負担緩和について

消費税の負担緩和のため、臨時福祉給付金と子育て世帯臨時給付金が予定されている。対象者に速やかに給付金が届くための取り組みを伺う。

この二つの給付事業は、臨時福祉給付金が優先され、いずれか一方の給付となる。臨時福祉給付金は市民税の均等割が課税されていない方が対象で、6月末現在の個人市民税の情報をもとに確定し、7月上旬に通知を発送する。申請期間は3カ月程度を予定しており、申請を受理次第、給付金の支給を速やかに実施できるよう準備したい。

# 松政クラブ

杉山 由祥

## 旅券発行事務権限の

### 県から市町村への委譲について

問 平成25年9月、千葉県議会において、県知事が旅券発行事務権限を市町村へ委譲すると表明した。市として今後どのように対応していくのか。

答 本市は、松戸駅西口に県の東葛飾旅券事務所があり、他市住民に比べ、申請・受け取りのために、市外へ出向く必要がなく、地理的に恵まれている。権限委譲に伴い、仮に市役所内で申請を受けるようになれば、本籍地が市内である市民の方は、市役所で戸籍証明をとり、隣の窓口で申請できるなど、一カ所で手続きが済むようになる。具体的ことは、県の動向に合わせて対応を検討していきたい。

## 消防団を中核とした

### 地域防災力の強化について

問 平成25年12月「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が成立した。地域防災力の中核として欠くことのできない消防団だが、市ではどのように法の趣旨を生かしていくのか。

答 近年、消防団員数の減少、高齢化など課題に直面し、地域における防災力の低下が懸念されている。この法律により、消防団員の確保・処遇の改善、装備や教育の充実について必要な措置を講じることが義務付けられた。今後は、団員の皆さんと勉強や検討を行い、その結果に基づき優先順位を付け、必要な予算要求、条例改正等を行っていく。

## ナンバーディスプレイ・

### 録音機能付き電話の導入について

問 近年、学校には相手からわからない脅迫電話や緊急情報などが寄せられると聞く。ナンバーディスプレイと録音機能付き電話を導入すべきではないか。

答 現在、市内の学校では相手方の電話番号が表示される機能は使用していないが、運動会を妨害するなど悪質な電話による事件が起きており、相手先を特定することで一定の抑止力が期待される。電話設備の入れ替えなど経済面の課題もあるが、取り扱いや対応を含め、導入に向けて検討していきたい。

# 市民クラブ

末松 裕人

## 歳入の評価と課題の認識は

問 本市が抱える歳入面の構造的な問題に対して、市民税、固定資産税および都市計画税等の担税力の強化など、具体的な政策によって積極的に解決していくべきと考えるが、見解を伺う。

答 歳入では、今後の市政運営において市税の増額が非常に重要であると認識している。歳入増を目指す施策としては、中小企業振興資金利子補給金の新設で市内中小企業の安定を図り、経済振興、雇用機会の創出を拡大していくため、企業誘致事業を拡大する。また、住宅政策で耐震改修事業を促進することなどを実施していく。いずれも短期間で効果が現れるものではないが、総合計画や実施計画に基づき、各方面から事業を実施していく。

## 今後の都市計画行政のあり方は

問 本市の持つ都市基盤の特徴・強みを踏まえた都市計画行政のあり方について見解を伺う。

答 これまでの都市計画行政のあり方については、急増する人口に対応する形で計画されてきたが、人口が減少に転じている現在、人口を増やす施策が必要である。都市計画施設の整備についても選択と集中が必要となっており、投資効果の高い路線を優先的かつ集中的に整備し、強みのある都市整備へつなげたいと考えている。

## いじめ対策の具体的な取り組みは

問 いじめの問題への対応については、学校現場のみに委ねるのではなく、社会総がかりで対応すべきと考えるが見解は。

答 いじめ対策は、教育委員会や学校、家庭、地域、関係機関が組織的に連携・協働する「オールまつど」の体制整備が課題と認識している。いじめの「克服」については、市全体で連携体制を強化し、専門的、多角的な見地から対応できる組織の充実を図ることが必要であると考えている。

# 日本共産党

高橋 妙子

## 国民健康保険制度について

問 国民健康保険事業財政調整基金積立金の一部活用で保険料を引き下げできないか。

答 国民健康保険特別会計の枠組みは、保険料、国・県補助金、一般会計からの繰入金と基金繰入金等の歳入と、給付費と負担金等の歳出により構成されており、4年連続で保険料率を据え置き、来年度も基金を取り崩すことにより保険料率を据え置くことができた。今後も毎年、基金から給付費の伸びに見合う増額分を繰り入れし、また平成29年度国保広域化まで現在の保険料率を維持していくことから、基金積立金を取り崩しての保険料率の引き下げは難しいと考えている。

## 共同墓地の設置について

問 市営白井聖地公園に、合葬式墓地等の共同墓地を設置できないか。

答 市営墓地を白井市に建設するにあたり、聖地公園の円滑な建設および管理運営を図るとともに、地元住民に対する配慮から、諸条件を取り決めていく。このことにより、既存の区域以外に、共同墓地を新たに建設することは困難な状況である。

## コミュニティバスの運行について

問 「交通弱者にやさしいまちづくり」の観点から、コミュニティバスの運行について、見解を伺う。

答 高齢化が進む中、交通利便性を確保するためには、交通不便地域の解消だけではなく、福祉的な視点を考慮する必要性を認識している。現在の取り組みとしては、病院や自動車教習所などが運行している送迎バスの活用についても、庁内関係部署と連携し研究を進めている。

今後、コミュニティバス等の運行については、現在運行されているバス路線網を含めた、持続可能な交通手段として導入する必要があるため、さまざまな視点を取り入れ研究していく。

# 絆(無所属の会・みんな)

鈴木 大介

## 財政規律について問う

問 本郷谷市政では、後年度負担の見えにくいリース方式の多用、負の遺産となる臨時財政対策債の発行、費用対効果のつかみにくいソフト事業の増加など、財政規律を失ってしまったのではないか。

答 本市では、これまで財政状況の改善に努めてきた。生産年齢人口が減少する中、快適な生活環境を整備し、若者世代を呼び込むことは、重要な政策である。次世代への負担をできるだけ抑制し、健全な財政を維持しながら、引き続き計画的な財政運営と行政のバランスのとれた市政に取り組みたい。

## 政治の信用について問う

問 市民の代表である議員との対話は、まさに市民との対話である。議会と一致して成立を図ろうとする働きかけや努力を、誠心誠意行ってきたか。

答 限られた財源の中で、本市を取り巻く環境は厳しいものがあるが、将来の松戸市のため、今やるべきことを確実に実行することが信頼に結びつくと考えている。市長と議会という二元代表制のもと、相互に緊張関係を保ちながら協力して自治体運営にあたる責任を有していると考えている。議会への説明を十二分に行うなど、情報の共有化に努め、真摯に議論を積み重ねていきたい。

## 市役所のガバナンスについて問う

問 市長と市民、議会との信頼関係がないがために、職員や市役所が疲弊している。市役所のガバナンス(統治)が崩壊しているのではないか。

答 平成25年4月、地域の課題を迅速に解決するため、縦割り意識が醸成されやすい本部制から、フラットな部に組織改正を行った。市の直面している複雑な課題に対し、職員が一つのチームとして一丸となって取り組み、事業に係る調整能力を向上させるような組織風土の構築により、多くの課題を実施できる体制を早急につくっていきたい。

# 民主・市民クラブ

関根 ジロー

## 交通対策について

問 JR松戸駅構内の改修で、混雑時間帯における混雑緩和と安全確保を図ることができるのか。

答 JR東日本より、3・4番線ホーム金町方面側階段にエスカレーターを新設することで、階段幅が狭くなるが、処理能力が高くなるため、改札内の混雑緩和につながる。また、安全性も責任を持って計画している、と聞いている。しかし、市としても懸念していることから、混雑緩和につながるデータの提供を申し入れ協議を進めていきたいと考えている。

## 体育館トイレについて

問 ①和式トイレを洋式トイレとして使用することができ、「簡易トイレ」を備えているのか。②体育館トイレの洋式化促進に向けて、市の考えは。

答 ①簡易トイレは災害用備蓄品として、避難所となる小中学校等に備えている。②体育館トイレの洋式化は、校舎の老朽化対策と併せて実施することで設置が進むと考える。小中学校の体育館は、教育施設としての機能以外に災害時の避難所、地域住民の交流の場としても活用されていることから、体育館トイレの施設整備については、防災担当部署と調整を図り、改修工事の内容に反映させていきたい。

## 福祉社会の実現について

問 在宅医療連携拠点事業の内容は。また、これは市内全域を網羅する取り組みであるのか。

答 事業の具体的内容は、医療従事者と介護従事者の合同カンファレンスによる在宅医療における連携上の課題抽出およびその対応策の検討、在宅医療従事者の負担軽減を支援するための複数診療所の連携による24時間対応の在宅医療体制の構築、効率的な医療提供のための多職種連携などである。また、市内11カ所の地域包括支援センターが一体となり、医療と介護の連携を深め、市内のどこでも安心して在宅医療が受けられることを目指している。

# 市民力

山中 啓之

## 選挙事務の改善を

問 投票率向上策と経費削減策について伺う。

答 投票率向上策については、期日前投票の充実として、利便性の高い民間施設の活用を重要課題とし、状況把握に努めてきた。平成26年度に予定されている市長選挙と市議会議員選挙は、集客力のある商業施設であるアトレ松戸店およびダイエー新松戸店で期間中実施できるよう、現在協議中である。経費削減策としては、若い有権者の投票率や政治意識の向上を図る意味でも重要と考え、学生の選挙事務従事について、市内の大学にお願いしている。現在、モデルケースとして、期日前投票事務で学生スタッフを登用することができると、実現に向けて協議中であるが、今後もさまざまな角度から、経費削減について検討していきたい。

## 放射能の健康管理対策状況は

問 放射能対策の現状と今後の対応について伺う。

答 本市の放射能対策のうち、食の安全および除染については、計画目標達成の目途が付いた。放射線による健康影響の不安軽減を図ることを目的としている健康管理対策については、幼児健診における問診、専門医による健康相談、ホールボディカウンター測定費用の一部助成を行った結果、強い不安を感じている方は減ってきている。今後は多少の不安を感じる方への対策が課題となるが、要望のあった甲状腺エコー検査の実施を検討することを含め、必要な事業を精査し、引き続き取り組んでいく。

## 待機児童解消策は

問 本市の目指す待機児童解消策を伺う。

答 本市は、国の定義する待機児童だけでなく、対象を広げ、保育所の入所申込者で保育が必要な児童全員を含め、待機児童解消対策計画を策定している。今後も認可保育所の整備に加え、小規模保育等を実施し、解消を図っていききたいと考えている。



# 無所属

中田 京

## 社会教育と生涯学習について

問 生涯学習と社会教育をどのようにとらえるか。

答 生涯学習とは、市民があらゆる機会に学習でき、その成果を活用できる社会をつくっていくことと考える。社会教育とは学校教育と同様に、学習機会を意図的・組織的に提供する教育の一つで、生涯学習という概念の一部ととらえるが、学校教育と異なり、社会の変化等への柔軟な対応が可能と考えられる。成人による活動が社会教育の特性でもあり、その学ぶ力を生かし集団の相互作用を活用できる可能性を秘めているため、教育委員会では、市民が学びを生かし成果を社会に還元できるよう支援したい。

# 無所属

桜井 秀三

## 消防について

問 火災や大規模災害時等に、消防協力会として、消防団を引退した方が協力できるように組織化する考えはないか。

答 本市消防団長からの要請により平成24年度に調査を行ったところ、近隣市でも、消防職・団員退職者等で構成した、市消防局や消防団等の後方支援活動をする組織があった。そのため、本市でも組織結成に向けた検討を始めた。現在は、消防団長を中心に、消防団を引退した方にも意見を伺いながら、(仮称)「松戸消防協力会」の発足に向けて検討を重ねているところである。

# 無所属

大橋 博

## 公共事業の公募型プロポーザル方式での応募業者の参加辞退について

問 市立病院移転建て替え計画の公募型プロポーザル方式での設計・施工一括における応募建設業者は、市の上限価格に対して「いくら足りない」として辞退したのか。また、いつまでに今後の方向性が決定するのか。

答 参加辞退した3社とも、辞退届の中では上限提案価格を超過してしまうことが趣旨であり、不足額を推測するまでの情報は入手できなかった。今後の方向性の決定については、現在、発注方法を含め、竣工および開業予定日を検討している状況である。

# 無所属

海老原 弘

## 松戸市政で評価された政策について

問 ①第三者機関から評価された政策はあるか。

答 ①他市に先駆けて独自に実施した政策はあるか。①「子育て支援が盛んな自治体」の調査結果において、平成23年度および24年度の2年連続で、全国2位という高い評価をいただいた。②23年度から「言語活用料」を全小中学校で実施している。24年度からは「オープンフォレストin松戸」を活動団体と協働で開催している。25年度には、市民参加型街頭防犯ネットワークカメラ事業および全中学校での「英語デジタル教科書」を導入した英語教育などを実施している。





市立第一中学校合唱部の皆さんに「友～旅立ちの時～」・「どちなきりしたん」から「IV」を演奏していただきました。



サッカーU17女子ワールドカップコスタリカ2014でも優勝し、最優秀ゴールキーパー賞を受賞されました。



受賞者の皆さんと小沢暁民議長

3月3日に、松戸市議会表彰が本会議場で執り行われしました。この表彰は、スポーツ・学術・文化・社会活動等で、特に功績のあつた個人・団体に対し、松戸市議会が表彰を行い、功労に報いるとともに、市民の郷土愛を育むことを目的としています。

### 松戸市議会表彰

### 個人表彰

- 木川田 優大 (二列左) (市立第四中学校)
- ★第13回全国障害者スポーツ大会一般卓球ブロックNo.306 優勝
- 松井 昂輝 (一列左から二番目) (市立栗ヶ沢中学校)
- ★第13回全国障害者スポーツ大会一般卓球ブロックNo.311 優勝

### 団体表彰

- 市立第六中学校 弓道部
- (二列右から 菊地 尊・杉田 智哉・猪俣 翔・工藤 和弥)
- ★第10回全国中学生弓道大会 団体競技男子の部 優勝
- 市立第一中学校 合唱部
- (二列左から 代表 生繁 沙也・代表 林 歩実)
- ★第66回全日本合唱コンクール全国大会混声合唱の部 金賞
- 市立第四中学校 吹奏楽部
- (二列左から三番目 代表 小後貫 七海)
- (二列左から四番目 代表 田中 沙耶)
- ★第61回全日本吹奏楽コンクール 中学の部 金賞
- 市立和名ヶ谷中学校 吹奏楽部
- (二列右から 代表 高橋 真彩)
- (二列右から 代表 井比 杏奈)
- ★第19回日本管楽合奏コンテスト全国大会中学校B部門最優秀賞
- 市立小金中学校 科学部
- (三列左から 代表 仙波 悠太・代表 渡邊 廉)
- ★ロボカップ2013アイトホーヘン世界大会ダンスチャレンジ セカンダリリーグ スーパーチーム部門 優勝
- 千葉県立松戸六実高等学校 吹奏楽部
- (三列左から三番目 代表 笛木 沙織)
- (三列左から四番目 代表 古宮 勇輝)
- ★第19回日本管楽合奏コンテスト全国大会高等学校B部門最優秀賞
- 聖徳大学附属女子高等学校 吹奏楽部
- (三列右から二番目 代表 天野 まや)
- ★第36回全日本アンサンブルコンテスト高校の部 金賞

### 特別表彰

- 三橋 櫻 (三列右) (市立松戸高等学校)
- ★第33回三笠宮杯全日本ダンススポーツ選手権JOC ジュニアオリンピックカップ ラテン優勝
- 松本 真末子 (左端丸囲み写真) (市立松戸高等学校)
- ★アジアサッカー連盟(AFC)U16女子選手権中国2013 優勝 (敬称略)

### 6月定例会の開催予定

平成26年松戸市議会6月定例会は、6月17日(火)から7月1日(火)まで、いずれも10時から開催される予定です。 請願・陳情は、6月6日(金)正午までに提出してください。

期日	主な内容
6月17日(火)	招集日・本会議(議案提案理由説明)
18日(水)	本会議(一般質問)
19日(木)	本会議(一般質問)
20日(金)	本会議(一般質問)
23日(月)	本会議(一般質問)
24日(火)	本会議(一般質問)
26日(木)	健康福祉常任委員会
27日(金)	教育環境常任委員会
27日(金)	建設経済常任委員会
7月1日(火)	本会議(議案等の採決)

※このほか、随時、委員会が開催される場合がありますのでホームページでご確認ください。

### 編集の窓

この3月定例会には、市長から提出された平成26年度予算の審議が行われ、結果的に3年連続で議会が修正した予算となりました。また、市議会表彰においては、昨年以上の多くの団体・個人の方が表彰されました。広報委員会では、皆さま方に分かりやすい紙面にと心がけておりますので、ぜひ次号もお読みください。

### 議会を傍聴しませんか

問い合わせ先 市議会事務局庶務課  
TEL 047 (366) 7381

### 『声の議会だより』をご利用ください

松戸朗読奉仕会のご協力により、視覚障害の方を対象に、議会だよりを朗読した録音物の貸し出しをしています。詳しくは下記までご連絡ください。  
松戸市障害者福祉センター (ふれあい22内)  
TEL 047 (383) 7111  
住所 松戸市五香西3-7-1

次回発行予定は8月1日(金)です